様式　７

開設提案書

# 応募の動機（市の状況とその中での社会的意義、使命、地域貢献に対する考え等）

|  |
| --- |
|  |

# 運営理念・運営方針

## 法人の運営理念

|  |
| --- |
|  |

## 特別養護老人ホームの運営に係る理念・基本方針

　第８期介護保険事業計画、その他関連する計画等を確認した上で、我孫子市の現状や課題に触れ、どのような施設を作っていくのかを記載してください。

|  |
| --- |
| ①　特別養護老人ホームの運営に係る基本理念について |
|  |
| ②　将来的ビジョン（どのような施設・場所を作りたいか）について |
|  |
| ③　①②を実現するための具体的な取り組みについて |
|  |

# 事業予定地の選定理由等

|  |
| --- |
| ①　選定理由 |
|  |
| ②　立地的に不利な状況がある場合、それを補う方策 |
|  |

# 設計内容

|  |
| --- |
| 施設の特徴について（設計する上で最も重視した点や利用者及び職員が快適に過ごせるよう配慮した点） |
|  |

# 併設施設（老人短期入所施設以外）の提案理由（併設提案がない場合は不要）

|  |
| --- |
|  |

# 利用者へのサービス

## 入退去時の基準等

|  |
| --- |
| ①　入居時の決定基準 |
|  |
| ②　退所時の条件 |
|  |

## 料金設定の考え方

|  |
| --- |
|  |

## サービス内容

ユニット型、従来型とでサービスの提供方法が異なる場合は、区別して記載してください。

|  |
| --- |
| ①　利用者の心身の状態等の把握 |
|  |
| ②　利用者本位の視点に立った具体的なサービス提供内容、サービス計画作成の考え方 |
|  |
| ③　自立支援のための具体的な方策 |
|  |
| ④　認知症ケアに対する考え方 |
|  |
| ⑤　入所者の生きがいづくりに対する考え方 |
|  |
| ⑥　緊急時の対応（入所者の病状の急変が生じた場合等における医師との連携方法や対応方法） |
|  |

## サービスの質の担保と向上策

|  |
| --- |
|  |

# 職員体制

|  |
| --- |
| ①　職員の「採用」、「育成」及び「定着」に対する考え方及び特に重視していることについて。　　（欠員が生じた場合の対応も含む） |
|  |
| ②　①を踏まえた、具体的な採用計画、募集方法及び人材育成計画（研修等）等について |
|  |
| ③　職員配置について（独自の基準がある場合は具体的に記入） |
|  |
| ④　職員が働きやすい環境づくりや給与、勤務条件等の処遇改善に関する考え方と取り組みについて* 既存施設における具体的な取り組み事例について
 |
|  |

# 身体的拘束等の適正化に対する取り組み

|  |
| --- |
|  |

# 虐待防止に向けた取り組み

|  |
| --- |
|  |

# 情報管理・情報公開に対する考え方

|  |
| --- |
|  |

# 苦情処理の体制及び考え方

|  |
| --- |
| ①　職員の苦情発生時の受付・解決・再発防止体制 |
|  |
| ②　利用者とその家族の声の把握方法や「説明・同意」についての取り組み |
|  |

# 非常災害対策

|  |
| --- |
| 非常災害発生時の対応と非常災害への備えについて |
|  |

# 事故防止

|  |
| --- |
| 利用者の事故防止及び事故発生時の対応について |
|  |

# 衛生管理

|  |
| --- |
| 食中毒や感染症対策等の衛生管理に対する考え方及び具体的な対応策について |
|  |

# 医療・福祉との連携

|  |
| --- |
| ①　協力病院等及び協力歯科医療機関との連携体制について |
|  |
| ②　医療依存度の高い方や障がいのある方へのケアに対する考え方と具体的な取り組みについて |
|  |
| ③　看取りに対する考え方と具体的な取り組みについて |
|  |
| ④　他施設・他事業所との連携及び相互支援体制について |
|  |

# 地域との連携

|  |
| --- |
| ①　開設にあたっての地域住民への理解を得るための方策 |
|  |
| ②　入所者と地域住民の交流を図る方策 |
|  |
| ③　ボランティアの受入体制について |
|  |
| ④　地域交流スペースについて（設置の有無、具体的な活用方法）＊レクリエーション・ルーム、談話室を除く |
|  |
| ⑤　市町村との連携について |
|  |

# その他、法人独自の取り組み

|  |
| --- |
|  |

* 法人の考え方や取り組みがどのように行われるのかが分かるよう、具体的かつ簡潔にまとめること。
* Ａ4縦版横書きとして記入されていれば、本様式による必要もなく、ページの制限もしない。
* 参考資料があれば添付すること。ただし、本書の該当項目に内容を記入したうえで、「別添〇」及び書類名を明記すること。